

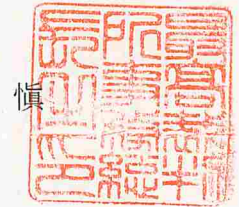
最高裁秘書第805号

令和2年3月13日

林弘法律事務所

弁護士 山中 理 司 様

最高裁判所事務総長 中 村



司法行政文書開示通知書

令和元年2月10日付け（令和2年2月12日受付，第014691号）で申出のありました司法行政文書の開示について，下記のとおり開示することとしましたので通知します。

記

1 開示する司法行政文書の名称等

涉外レポート第13号（片面で3枚）

2 開示しないこととした部分とその理由

1の文書には，個人識別情報が記載されており，この情報は，行政機関情報公開法第5条第1号に定める不開示情報に相当することから，この情報が記載されている部分を開示しないこととした。

3 開示の実施方法

写しの送付

担当課 秘書課（文書室） 電話03（3264）5652（直通）

Liaison Office Report Vol.13

令和元年9月から10月にかけて、様々な国の法曹関係者が最高裁判所を訪問されました。今回は、その中からドイツ連邦司法・消費者保護省のベルンハルト・シュレーダー課長招へいプログラム並びに日独憲法対話参加者一行、日仏共同研究集会フランス代表団一行及びカナダ最高裁長官一行の最高裁訪問の様子を御紹介します。

外国法曹招へいプログラム

● ベルンハルト・シュレーダー課長



中村事務総長の表敬を終えて



講演の様子

シュレーダー課長は、平成26年（2014年）から、ドイツ連邦司法・消費者保護省において、行政・財政・社会裁判所を所管する課長として活躍されています。また、日本の裁判所がドイツに派遣している在外研究員の受入担当者でもあります。

滞在中は、シュレーダー課長によるドイツの行政訴訟に関する講演が行われたほか、ドイツ在外研究経験者との意見交換会等も行われました。

《主なプログラム》

事務総長表敬、日本の司法制度に関する概況説明、東京地裁訪問、司法研修所及び裁判所職員総合研修所訪問等（9月2日（月）から6日（金）までの5日間）

日独憲法対話参加者一行

9月17日、日独憲法対話に参加するために来日されたドイツの憲法学者等の一行が、最高裁判所を訪問され、大谷長官、山口判事及び林道晴判事を表敬されました。

イエシュテット教授及びポッシャー教授は、9月19日、司法研修所で開催された外国司法専門研究会で講演され、会場では参加者との間で活発な意見交換も行われました。



《主な訪問者》

連邦憲法裁判所 ガブリエレ・ブリッツ裁判官
フライブルク大学 マティアス・イエシュテット教授
マックスプランク外国刑法・国際刑法研修所
ラルフ・ポッシャー教授

日仏共同研究集会フランス代表団一行

9月18日、日仏共同研究集会に参加するために来日されたフランス代表団の一行が、最高裁判所を訪問され、菅野判事及び深山判事を表敬されました。

同日の最高裁判所庁舎見学では、法廷のほか図書館にも立ち寄られ、ボワソナード博士の胸像等を見学されました。

《主な訪問者》



フランス破毀院 ドミニク・アシェ裁判官
パリ第2大学
ニコラ・コルニュー＝テナール教授
フランス憲法院
ニコル・マエストラッチ構成員
カーン・ノルマンディ大学
ドミニク・キュストス教授
トゥルーズ第1大学
シルヴェーヌ・ポワイヨ＝ペルツェット教授
(破毀院特別参与)

カナダ最高裁ワグナー長官一行

10月21日、カナダ最高裁判所のリチャード・ワグナー長官一行が最高裁を訪問され、大谷長官を表敬されました。

和やかな雰囲気の中での会談の後、ワグナー長官は、日本の司法制度についての概要説明を受けられ、最高裁判所の庁舎を見学されました。

《主な訪問者》

カナダ連邦最高裁判所

リチャード・ワグナー長官

ケベック州上級裁判所

キャサリン・マンデヴィル判事

在日カナダ大使館

イアン・バーニー特命全権大使

